

7. 本時案 (1年3組)

(1) 本時目標 友だちの考えを聞きながら、家庭で自分のできることをやってみようと思意を持つことができる。

(2) 本時展開

学習活動	主な支援・留意点【評価】
<p>1. 「前の時間に、みんなで考えたいことがあったね。どんなことかな？」</p> <p>2. 「次はどんな作戦にしたいかを「さくせんかいぎカード」に書いてみよう。わかりにくい人は作戦名でもいいです。」</p> <p>3. 「どんな作戦にしたいかを、班ごとに発表しましょう。『どうしてかというのと、、、』も言いましょう。」</p> <p>4. 「ミニ発表会をします。自分の考えや思いを発表しましょう。」</p> <p>4. 「友だちの話聞いて、自分の考えが変わったな～と思う人は、同じ考えのところの名前カードを貼りに行きましょう。」</p> <p>5. 「どうして変わったのかな？みんなに教えてあげてほしいな？」</p> <p>5. 「新しい作戦は、○○さくせんにしたんだね。次はどんな会議をしたらいいかな？」</p>	<p>○前時に、「ウキウキさくせん」と違う作戦をやってみたいという思いから、本時の課題になったことを確認する。</p> <p>○数名の児童の発表を先に聞き、一人ひとりが「さくせんかいぎカード」の書き方を理解して意欲を持って書けるようにする。</p> <p>○「さくせんかいぎカード」だけでなく、これまでの自分の学習カードを見ながら、家の人と一緒に過ごして感じたことを想起できるように声をかける。</p> <p>○「ミニ発表会」では、家の人への思いやお互いの考えの関係性がわかるように、板書を工夫する。</p> <p>○友だちの考えを聞いたり、自分の思いを発表したりしながら、自分のできることをやってみようとする意欲が高められるようにする。</p> <p>○名前カードを張り替えることで視覚的に思考の変化がわかるようにして、話し合いの意義を感じられるようにする。</p> <p>○次時の学習への意欲が持てるように、児童の言葉で次の学習課題を設定する。</p> <p>◆友だちの意見を聞いたり自分の考えを発表したりしながら、自分のできることをやってみようと思意を持つことができる。</p> <p style="text-align: right;">【関心・意欲・態度】</p>

☆これまで、自分の生活を振り返ったり、家の人とどんなことをして過ごしているのか調べたりしてきた。そして、友だちの話聞いて「家の人と、また一緒にやってみよう」という思いから、「ウキウキさくせん」として自分から家の人と一緒にやりたいことを各家庭で実行してきたところである。家の人と一緒に過ごして嬉しい・楽しいと感じている子がほとんどだが、「～が楽しかった。」とやったことだけで、家の人に対する気持ちを持っていない子もいる。この時間は友達の考えを聞き、自分の家庭にも関心を持って、自分から何かをやってみようという気持ちを持てるようにしたい。